

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成24年12月27日 (2012.12.27)

【公開番号】特開2011-109453(P2011-109453A)

【公開日】平成23年6月2日 (2011.6.2)

【年通号数】公開・登録公報2011-022

【出願番号】特願2009-262828(P2009-262828)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

G 0 3 B 17/56 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/225 F

G 0 3 B 17/56 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年11月8日 (2012.11.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

カメラに外部機器を通信接続可能な撮影機器システムにおいて、  
上記カメラに上記外部機器を信号ラインを介して接続するための通信接続部と、  
上記信号ラインを介して接続された複数の外部機器の種類に応じていずれかを指定し、  
上記カメラと上記外部機器の画像伝送を可能とする通信制御部と、  
を有することを特徴とする撮影機器システム。

【請求項 2】

上記複数の外部機器の内の 1 つは、被写体画像を観察することが可能な E V F であり、  
上記 E V F と上記カメラとの接続時には、上記 E V F の E V F 通信部をオンにし、上記  
信号ラインの内の 1 つである画像伝送用のデジタル信号ラインを介して画像伝送を行うこ  
とを特徴とする請求項 1 に記載の撮影機器システム。

【請求項 3】

上記複数の外部機器の内の 1 つは、撮影部と表示部を有しており、  
上記通信制御部は、上記撮影部を利用する際には、上記 E V F 通信部がオンの場合には  
オフとすることを特徴とする請求項 2 に記載の撮影機器システム。

【請求項 4】

上記カメラの使用状態は、上記カメラと撮影者との間の動きに基づいて判定することを  
特徴とする請求項 3 に記載の撮影機器システム。

【請求項 5】

カメラに通信接続可能な外部機器において、  
上記カメラに上記外部機器を信号ラインを介して接続するための通信接続部と、  
上記カメラによる撮影時に、上記カメラから上記外部機器のいずれかを指定するための  
指定信号を受信し、この指定信号に基づいて、上記カメラと上記外部機器の画像伝送を可  
能とする通信制御部と、  
を有することを特徴とする外部機器。

【請求項 6】

カメラに外部機器を通信接続可能にするアダプタにおいて、

上記カメラに上記外部機器を信号ラインを介して接続させるための複数の通信接続部と

、  
複数の上記外部機器の上記信号ラインに上記通信接続部を分岐接続可能な分岐部と、  
を有し、

上記カメラによる撮影時に、上記カメラから上記外部機器のいずれかを指定するための指定信号を受信し、上記カメラと上記外部機器の画像伝送を可能とすることを特徴とするアダプタ。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

上記目的を達成するため第１の発明に係わる撮影機器システムは、カメラに外部機器を通信接続可能な撮影機器システムにおいて、上記カメラに上記外部機器を信号ラインを介して接続するための通信接続部と、上記信号ラインを介して接続された複数の外部機器の種類に応じていずれかを指定し、上記カメラと上記外部機器の画像伝送を可能とする通信制御部と、を有することを特徴とする撮影機器システム。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

第２の発明に係わる撮影機器システムは、上記第１の発明において、上記複数の外部機器の内の１つは、被写体画像を観察することが可能なＥＶＦであり、上記ＥＶＦと上記カメラとの接続時には、上記ＥＶＦのＥＶＦ通信部をオンにし、上記信号ラインの内の１つである画像伝送用のデジタル信号ラインを介して画像伝送を行う。

第３の発明に係わる撮影機器システムは、上記第２の発明において、上記複数の外部機器の内の１つは、撮影部と表示部を有しており、上記通信制御部は、上記撮影部を利用する際には、上記ＥＶＦ通信部がオンの場合にはオフとする。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

第４の発明に係わる撮影機器システムは、上記第３の発明において、上記カメラの使用状態は、上記カメラと撮影者との間の動きに基づいて判定する

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１０

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１０】

第５の発明に係わる外部機器は、カメラに通信接続可能な外部機器において、上記カメラに上記外部機器を信号ラインを介して接続するための通信接続部と、上記カメラによる撮影時に、上記カメラから上記外部機器のいずれかを指定するための指定信号を受信し、この指定信号に基づいて、上記カメラと上記外部機器の画像伝送を可能とする通信制御部と、を有する。

## 【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

第6の発明に係わるアダプタは、カメラに外部機器を通信接続可能にするアダプタにおいて、上記カメラに上記外部機器を信号ラインを介して接続させるための複数の通信接続部と、複数の上記外部機器の上記信号ラインに上記通信接続部を分岐接続可能な分岐部と

、

を有し、上記カメラによる撮影時に、上記カメラから上記外部機器のいずれかを指定するための指定信号を受信し、上記カメラと上記外部機器の画像伝送を可能とする。

## 【手続補正 7】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 6】

